

# 授業の実際(展開): [対象] 中学2年生

## NDCとイメージの連環

- ◆NDCを活用しよう⇒「ネコの本」を考える
- ◆タイトルにいなくてもネコがいる!⇒世中OPAC+その他データベースの活用について

## 情報把握と活用

- ◆使用した本を戻す

### 教科の取り組み

2年次  
図書館  
オリエンテーション

韻文の文脈

偶発性との接続

タイトル情報の活用

文脈の生成・意味づけ

空間特性

活用・発展

五行歌について  
「タイトル五行歌」例示

NDCとの結びつき

創作への発展  
意図的な探索

相互交流  
音声化



#### 【グループでの取り組み I】

- ◆類に対応した0~9のカードを用意
- ◆各自カードを引き、担当の類を決める
- ◆書架から一冊を選択する
- ◆グループ内で報告

#### 【グループでの取り組み II】

- ◆持ち寄った本を並び替え(偶発からの意味生成)
- ◆班全員で最後の1冊を  
検討・探索

※イメージをもとに、  
書架のあたりをつける

- ◆創作した「タイトル五行歌」を撮影
- ◆各班の「タイトル五行歌」の発表

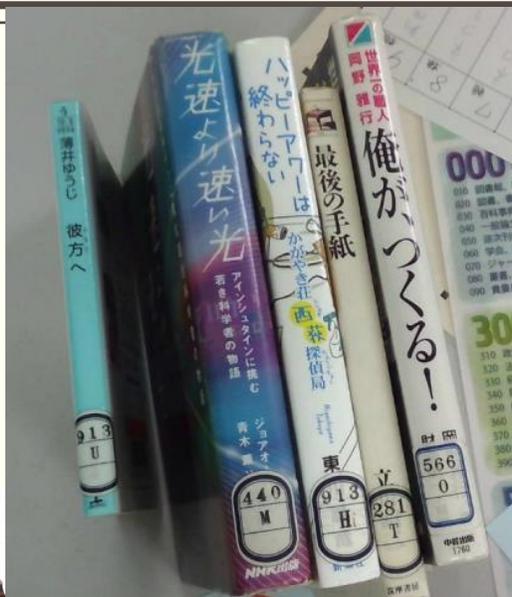
※それぞれの本の「類」がわかるように撮影

- ◆創作五行歌の継続
- ◆読書活動と読書記録  
↳読書記録をもとにした「タイトル五行歌」創作
- ◆「タイトル」の機能への着目
- ◆著作権に関わる事柄

# 研究の結果：生徒作品と成立要因、効果について



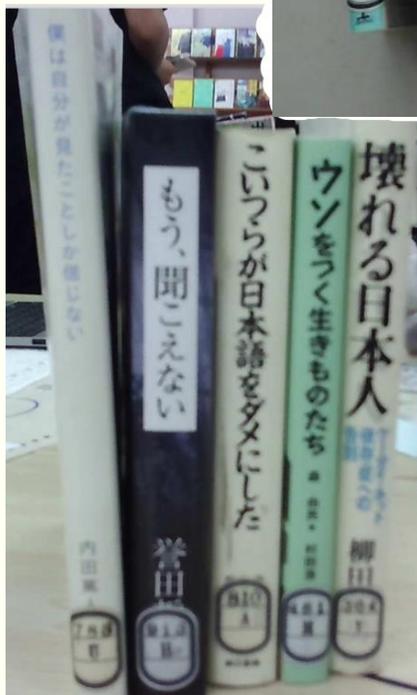
「四行」でも成立



「技法」的な  
表現効果の  
活用



同一の  
「情報」(タイトル)  
が異なる文脈  
を生成



ストーリー性  
への着目

